

そらのおたより



～2月号～



なりた空の保育園

〒286-0106

千葉県成田市取香 500 ホテル日航成田 2階

TEL : 0476-33-7871

令和 6年 2月 1日発行



暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いています。乾燥や気温の変化で体調を崩しやすい時期なので、感染症、風邪やインフルエンザに負けず、予防に気を配りながら元気に過ごしたいと思います。さて、2月3日は「節分の日」です。「節分」とは、季節の変わり目の前日のことを言い、翌日から新しい季節が始まる区切るとなる日のことを言います。邪気や悪いものを落として新しい年に幸運を呼び込むことを目的に豆を撒くようになりました。子どもたちの中では、この日が「鬼が来て怖い日」という印象が強いですが、保育園では、自分の中にいる追い出したい鬼が何か話をして鬼のお面製作をしています。室内で行う行事ですので誤飲防止のため、全クラス新聞紙を丸めたものを豆に見立て撒きたいと思います。

2月の予定 ※0歳児内科健診は園医の都合により、日程が変更になる場合がございます。

日にち	時間	内容
2日(金)	クラス活動時間内	豆まき会
13日(火)	13:00-13:30	0歳児内科健診
16日(金)	クラス活動時間内	お誕生会
27日(火)	13:00-13:30	0歳児内科健診



3月の予定 ※0歳児内科健診は園医の都合により、日程が変更になる場合がございます。

日にち	時間	内容
1日(金)	クラス活動時間内	ひなまつり会
12日(火)	13:00-13:30	0歳児内科健診
24日(日)	詳細は後日配布します	保育修了式
26日(火)	13:00-13:30	0歳児内科健診



★非正規労働者のお子様は優先的にご入園いただけます。

詳しくは園長にご確認ください。

2月の保育



そら組

【目標】

- ・探索活動を楽しみ、身の回りにある様々な物に興味を持つ。
- ・保育者とお友だちと関わりながら、室内や戸外で身体を動かして遊ぶことを楽しむ。

【お楽しみ】

- ・豆まきの行事を通して節分の雰囲気味わう。
- ・室内外でたくさん身体を動かして遊ぶことを楽しむ。



【先月の子どもたちの姿】

一年で最も寒い日が続くと言われている2月。

先月は、新年の集いとして、干支のパネルシアターを行いました。動物一つひとつ鳴き声や特徴を加えながら貼っていくと、「わんわん！」「ちゅうちゅう！」「もー！」と鳴き声を真似しながら見てくれました。全て貼ってから、「ことしは、たつ！がおうさまなんだよ！」と伝えると、イラストは可愛かったのですが、見たことない動物に見ないように手で目を隠したり、「だめー！」と言ったりと反応は様々でした。

寒い日でも元気に遊ぶ子どもたちの姿にたくましさを感じます。「そとにいこう！」と声を掛けると「うんうん！」と靴下と帽子が置いてある所へ嬉しそうに移動してくれる子どもたち。靴下入れから靴下を出して自分で履こうとしたり、靴に足を入れようとしたり、マジックテープを外そうとしたりとチャレンジしています。

今年度も残り二カ月。子ども達の成長を見守りながら、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。

だいち組

【目標】

- ・保育者やお友だちと簡単なルールのある遊びを楽しもう！
- ・お散歩の際のお約束を一つずつ確認しながら安全に楽しく遊ぼう！

【お楽しみ】

- ・節分のイベントを通じて日本の伝統文化に触れ、豆まきを楽しもう！

【先月の子どもたちの姿】

新年が明けてあっという間に1カ月が過ぎる中、子どもたちのかわいい笑顔と楽しく遊ぶ姿に癒される毎日です。

「いたいいのいたい、とんでいけ！」がブームなだいち組さん。

転んでしまって泣いているお友だちや、瘡蓋等の古傷を見つけると、みんなでそばに駆け寄って「いたい？いたい？いたい、いたい、とんでけー！！」と元気いっぱい全力で痛みを振り払ってくれようとしている姿が微笑ましいです。



時には気持ちが上手く伝えられず、ぶつかりあってしまうこともあります。お互いにそういった経験を重ねて成長し合い、思いやりと優しい気持ちを持って過ごしてくれていることがとても嬉しく思います。

今月は節分に向けて鬼のお面と恵方巻の製作を行いました。

鬼の髪の毛に使用する毛糸が机の上に置いてあるのを見つけると「これなあに？」と興味津々で製作を楽しみにしてくれていたお友だち。

ちょっぴり鬼は怖い様子の子もたちですが、豆まきの準備は万端です。

「おにはそと！ふくはうち！」と当日は子どもたちの健康を祈りながら、鬼退治と一緒に頑張りたいと思います！

まだまだ寒い日が続きますので、風邪やインフルエンザなどの感染症に負けず、予防に気を配りながら元気に過ごしたいと思います。

にじ組

【目標】

- ・戸外で冬の自然を散策し、寒い中でも元気に過ごす。
- ・服のボタンやチャックなど、細かいところまで自分でやってみようとする。

【お楽しみ】

- ・鬼のお面を付けながら豆まきをし、日本の文化を体験しよう！
- ・道具を使って遊んだり、製作する事を楽しもう！

【先月の子どもたちの様子】

2月の立春を迎えようとしていますが、まだまだ寒い日が続いていますね。

2024年もあっという間に1か月が過ぎました。そんな中にもじ組の子どもたちは、ひんやりとした空気を肌で感じたり、吐く息の白さを楽しんだり、小さい体で季節を感じながら元気に過ごしています。

先月の新年お楽しみ会では“十二支”や“鏡餅”の絵本を読み、お正月について紹介しました。特に十二支のお話は少し難しい内容ではありましたが、最後まで集中して聞く事が出来ていたにじ組さん。「たつどし？」「ドラゴンか…。そのまえはうさぎさん！」と繰り返し言いながら、一生懸命理解しようとする姿が見られました。「だるまさんがころんだのだるまさんかな？」とお友だちとお話をしながら今年の干支に因んだ“辰だるま”の製作をしたり、お餅つきごっこもして楽しみました。リズムカルにお餅をつく姿はとても可愛らしかったです。

12月のトントウ探しに続き、“うなりくん探し”に夢中のにじ組さん。シークレットを含む全てのうなり君を無事見付ける事が出来ました。「パパとママにおしえてあげるんだー」とキラキラの笑顔を見せてくれましたよ。戸外散歩の際に出掛けるは自分たちでハンガーから上着を取って着ています。また、お散歩から戻った後にはハンガーに掛け、ボタンやチャックを閉める事が出来るようになってきているみんな。まだ少し難しそうにしている子もいますが、時間を掛けながら最後まで諦めずに取り組んだり、「てつだってくーだーさい」ときちんとお話してくれます。



先日雪が降った日の「ゆきだ！おそとであそんでいいかな？」「つめたいかな？」と目を輝かせながら窓の外を眺める姿はとても印象的でした。残念ながら雪遊びは出来ませんでしたが、この時期でしかできない経験を沢山活動の中に取り入れていきたいと思っています。イベント事が大好きなにじ組さんは「もうすぐオニくるよね？つれていかれちゃうかな？」「オニのつぎは？ひなまつり？そのつぎは、ゆめぐみさんになる？」と次の行事を楽しみにしています。今月の豆まき会ではにじ組のみんなとオニのお面を付けながら、悪いオニをやっつけたいと思います。

あっという間にもう2月。今月は日数の少ない日にはなりますが、冬の遊びや楽しみを一緒に見つけながら、にじ組さんでの残りの日々を大切に過ごしていきたいと思っています。

ゆめ組

【目標】

- ・当番活動に、期待感や意欲を持って取り組む。
- ・共有の場所はルールを守って使用する。

【お楽しみ】

- ・豆まき会で節分の由来や豆まきの意味を知り、豆まきに参加する

【先月の子どもたちの姿】

室内で過ごす時間が増え、ちょっと遊び足りない様子の子どもたち。

室内だからこそ、冬のこの季節だからこそ楽しめる事を見つけながら、2月も楽しく過ごしていきたいと思っています。

お正月の休み明け、みんなでお正月にちなんだ遊びを楽しみました。

福笑いで顔のパーツを並び替えて面白い顔を作るとお友だちに見せて「みて！」「え～なにそれ!!」と元気な笑い声が響いています。双六では椅子をコマにしておもちゃが置いてあるマスに止まるとくじを引き、書いてあるミニゲームをしました。お友だちが関わったりみんなの前で発表するゲームもあり「だれがやるのかなあ？」とワクワクしながらくじ引きの様子を見ていました。同じマスや前後のマスに止まると隣に座れたことが嬉しいみたいです。

製作では今年の干支「辰」をハサミでパーツを切り、ノリで繋げました。十二支の絵本に出てくる辰を見て体の色や形を参考にしました。細く切らなければいけないひげはなかなか納得のいくものが出来ず苦戦していましたが、持ち方を調整して納得のいくものが出来ていました。

避難訓練では避難靴も防災頭巾も自分たちで着用して避難する事が出来ました。訓練後のおあつまりで防災頭巾の被り方をおさらいすると「どうしてここにひもがあるの？」「どうしてここにあながあるの？」と防災頭巾の構造に興味を示していました。戸外に散歩に行くと風が吹いても、元気に遊んでいます。スズランテープを電車ごっこやゴールテープ代わり、ジャンプで飛び越えてみんなで遊んでいます。電車に乗るために駅(階段)で待っていたり、交代でテープを持ち高さを色々変えてみたり遊びを発展させています。



ひかり組 みらい組



寒さが厳しい季節となりました。戸外で澄み切った空気をたくさん吸いながら、子どもたちと木々やお花が様変わりしていく様子を楽しんでいます。

今年度も残すところ 2 か月となりました。

一年間の総まとめの時期となる今、生活ルール、お友だちを大切に思う気持ちを子どもたちと振り返り、来年度も楽しく集団生活を送れるように努めてまいります。

今月も子どもたちとおもしろいこと、楽しいことをたくさん発見し、園生活を大切に丁寧に過ごしていきたいと思えます。

【ひかり組目標】

- ・友だちと考えやイメージを言葉や動きで伝え合いながら、自分たちの遊びや表現を楽しむ。
- ・自分なりの目当てを持って意欲的に遊びを楽しむ。
- ・生活や遊びに必要なことに進んで取り組む。



【みらい組目標】

- ・冬の生活に見通しをもち、自分たちで意欲的に進めていく。
- ・互いの良さを認め合い、やり遂げる充実感を味わう。
- ・共通の目的に向かって友だちと工夫したり、協力したりすることを楽しむ。



【ひかり・みらい組お楽しみ】

- ・豆まき会
- ・ふわふわハートのリースを作ろう！
- ・縄跳びに挑戦しよう



【先月の子どもたちの姿(ひかり組)】

新年を迎え、子どもたちは、おうちでお正月をどのように過ごしていたかを目を輝かせて朝の会で発表してくれました。

1月9日(火)には、「新年お楽しみ会」を行い、「おせち料理」の由来を絵本を通して楽しく学習したり、「羽子板」作りをして日本の伝統的なお正月遊びを思いきり満喫しました。

最近ひかり組さんは、興味、関心の幅が広がってきています。「おせち料理」の食材1つ1つに意味がある事に驚きと嬉しさを感じ、給食でおせち料理が出た時には、おはしで「田作り」をつまみ、「これなあに？」芋きんとんを見て「これは、くりきんとんかな？」とお友だちと楽しそうに会話を弾ませていました。

植物への興味も増し、今クラスで製作している「あさがおのドキュメンテーション」に積極的に取り組み、昨年 6 月から 10 月までお世話した「あさがお」の成長の絵を描いたり、コメントを考えたりしています。

ワンルーフゼミでは、「カレンダーの理解」を学習しています。

1週間は、7日あることや土曜日は青、日、祝祭日は、赤で書かれていることを学び、1日～10日までの読み方も繰り返し練習

しています。毎朝、朝の会で行う今日の日付の確認では、たくさんのひかり組さんが「はい！」と手を挙げて答えてくれるようになりました。

多岐に渡り、興味の幅が広がり、日々の園生活が豊かになってきているひかり組さんです。

年長クラスへの進級まであと2ヵ月となりました。子どもたち1人1人の遊び、学びの幅がより広がるように盛りだくさんの活動を楽しんでいきたいと思ひます。

【先月の子どもたちの姿(みらい組)】

新年を迎え、みらい組の子どもたちは、おうちの人に心を込めて書いた年賀状が届いたことをとても嬉しそうに報告してくれました！

1月9日(火)には、「新年お楽しみ会」を行い、「おせち料理」の由来を絵本を通して楽しく学習したり、「羽子板」作りをして日本の伝統的なお正月遊びを思いきり満喫しました。子どもたちは、「えびは、ながいきできるからにがてだけどたべる！」

「まめはげんきにおしごとできるようにたべよう！」と給食の食材を見て、お友だちや保育者に嬉しそうに話してくれました。羽子板作りでは、夢中になってかわいい模様や絵をたくさん描き、「おいばね」作りではアルミホイルに折り紙の羽をおりこんで「すぐ、おちちゃうよ」と苦戦しながらも一生懸命に作っていました。

1月からの活動のなかで、みらい組さんは、特に今2つのことに熱心に取り組んでいます。

1つ目は、ワンルーフゼミの課題にもなっている2024年のカレンダー作りです。白紙のカレンダーに数字を書き込み、土曜日は、青色、日、祝祭日は、赤色と色分けをして書いています。卒園式までに仕上げる予定です。子どもたちは、お手本を見ながら丁寧に数字をマスの中に書き込み、「どようびは、あお」「にちようびは、あか」と言葉にしなが集中して取り組んでいます

2つ目は、あさがおのドキュメンテーションです。昨年6月から10月までお世話をしたあさがおの成長記録をひかり組さんと現在制作中です。はっぱグループ、つるグループ、つぼみグループ、はなグループ、たねグループの5つのグループに分かれてそれぞれの特徴や不思議な事を図鑑で調べ、絵を描いたり、コメントを考えたりして、楽しく作っています。みらい組さんは、ドキュメンテーション作りにとっても興味を持ち、あさがおを育てた日々を懐かしむ様子で取り組んでいます。「つぼみのせんをかいてね」「ふたばは、こんなかたちかな?」「あさがおのはなになってたくさんのしゅるいがあるんだね」等とグループのお友だちとの会話に花を咲かせています。

早いもので卒園まで、あと2ヵ月となりました。子どもたちは、小学校入学を楽しみにする反面、不安な気持ちを口にすることもあります。

「学校って楽しいことがいっぱい！」ということをこれからの活動の中で、いろんな媒体を使って子どもたちに伝えていこうと思ひます。

🍡🍡🍡🍡🍡🍡🍡🍡🍡 **2月ほけんだより** 🍡🍡🍡🍡🍡🍡🍡🍡🍡

まだまだ寒く空気が乾燥した日が続いており、この季節特有の感染症が流行る時期でもあります。インフルエンザなどの感染症にかからないようにするためには、日々の健康的な生活が大事です。手洗いうがいはもちろん、規則的な生活、十分な睡眠時間を確保し、免疫力を高め、元気に過ごしていきましょう。

< 誤嚥や窒息に注意しましょう >

「おにはそと！ふくはうち！」いよいよ節分の季節がやってきましたね。1年の無病息災を願ってまく豆ですが、思わぬトラブルを招くことがあります。小さい子どもは、かみ砕いたり飲み込んだりする力が不十分なため、肺炎を起こすこともあります。消費者庁は、「硬くてかみ砕く必要のある豆やナッツ類は、5歳以下の子どもには食べさせないでください」と注意喚起をしています。






豆まきをする場合には、子どもから目を離さないようにしましょう。

また、豆やナッツ以外にも様々な食品で誤嚥や窒息は起こります。以下の食材は特に注意しましょう。

- ・丸くてつるつとしたもの: あめ・ブドウ・プチトマト・球形の個装チーズ・うずらの卵・こんにゃく
- ・粘着性が高く飲み込みづらいもの: 餅・ごはんやパン類
- ・かみ切りにくいもの: リンゴ・イカ・肉類・生のにんじん・棒状のセロリ



～ 窒息予防の工夫 ～

<p>球形のものは 4分の1にカット</p> 	<p>パンは、口に入る 小さなサイズに ちぎってあげる</p> 	<p>ソーセージなどの円柱形ものは縦半分 にカット(タコさんではなく、カニさん で)</p> 
<p>未就学児は、豆類は避ける</p> <p>理由: かみ砕くのと、飲み込むのを上手にバランスよくできるようになるのは6歳頃なので。</p> 		<p>食べる時は座って落ち着いて</p> <p>↓↓↓</p> <p>仰向けに寝た状態や、笑いながら、歩きながら、遊biながら食べない</p> 